

## 入札等監視委員会の議事概要の公表について

北九州市入札等監視委員会の平成27年度第2回定例会議を次のとおり開催したので、別添のとおりその議事概要を公表する。

### 記

開催日時 平成27年8月20日（木）14:00～16:00

会 場 北九州市庁舎15階 特別会議室B

## 平成27年度 第2回 北九州市入札等監視委員会 議事概要

### 1 会議名

平成27年度 第2回 北九州市入札等監視委員会

### 2 開催日時・会場

開催日時 平成27年8月20日（木）14:00～16:00

会場 北九州市庁舎15階 特別会議室B

### 3 出席委員

藤田 賢一郎、上地 和久、菊池 裕子、中尾 美佐

### 4 議事

#### (1) 平成27年度第1四半期の工事契約状況等の報告

次の事項について報告した。

- ・工事契約件数及び契約金額について
- ・建設工事等有資格業者に係る指名停止及び資格取消について

(問) 指名停止案件の中で、「施工段階で管渠の設置高さの誤りを把握していたにも関わらず、監督員への報告を故意に怠った」とあるが、故意に怠ることができるものなのか。

(答) 竣工図面は計画通りの物を提出して、一方、検査時にはかさ上げすることで検査員を偽ったものである。

#### (2) 平成27年度第1四半期の工事契約抽出案件の審議

##### ア 抽出方法について

審議する案件は、平成27年度第1四半期に契約をした工事の中から、上地委員が10件（契約室契約分8件、東部整備事務所契約分2件）を抽出した。

##### イ 審議における質疑等

(問) 「みち再生整備工事」とは、端的に言うと、「通りを小ざれいにした」ということでよろしいか。

(答) 内容はその通りだが、整備後の維持管理を住民の方のご協力を得ながら行うところに本事業の意義がある。

(問) なかなか面白い事業だと思うが、他の地域でも実施しているのか。

(答) 黒崎地区が一番進んでいるが、他の地区の動向は確認していない。

(問) 同じ市営住宅の内装工事で襖と畳で分離分割したのはなぜか。

(答) どちらも専門性が高く、業界自体も別れているため、分離せざるを得ない。

- (問) 公園トイレ工事（建築工事）で、予定価格及び落札率がほぼ同じなのに入札方法が指名競争入札と随意契約と異なったのはなぜか。
- (答) トイレ工事は人気がなく、何回入札しても落ちない状況にある。片方は2社残って入札成立したが、もう片方は落札者がなく随意契約に移行したものである。
- (問) 「トイレ工事は人気がなく、何回入札しても落ちない」とは具体的にどういうことか。
- (答) トイレ新築は電気や水廻りの下請工事が必要であり、落札額では元請に利潤が出にくい状況と聞いている。
- (問) 積算のやり方を工夫することはできないか。
- (答) 困難だと聞いている。
- (問) 中学校武道場非構造部材落下防止電気工事で、指名したものの辞退の連絡すらしてこない業者が見受けられるが、ペナルティはないのか。
- (答) ペナルティは設けていない。  
以前は少なくとも入札には参加するといった傾向があったが、現在はそうっていない。
- (問) 東部整備事務所の案件に「環境」という名称が数多く見受けられるが、具体的にはどのようなものか。
- (答) 環境整備事業とは、道路、河川及び下水道の維持・修繕等の小額の緊急工事等を執行する事業である。年間契約で1日24時間365日対応が条件である。  
今年度は暫定予算のため、第1四半期の入札案件はこの緊急工事が中心であった。

- ※ 1 次回の工事の抽出は、菊池委員が担当することとなった。  
2 次回の委員会は、平成27年11月19日（木）に開催することとなった。